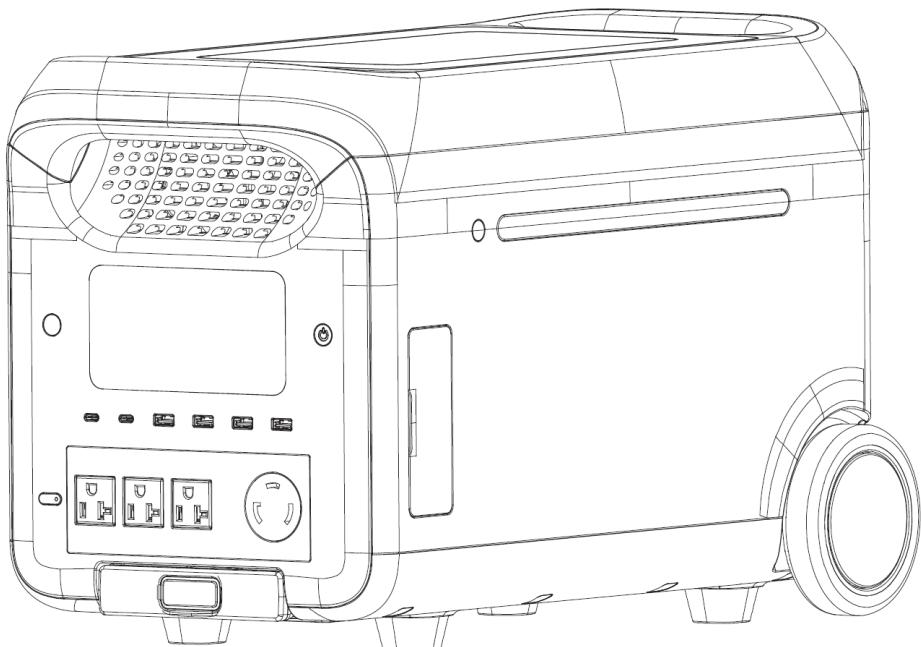


PGJ2600PRO MAX

ポータブル蓄電池

ユーザーズマニュアル



拡張ポート装備


POWERGATE JAPAN

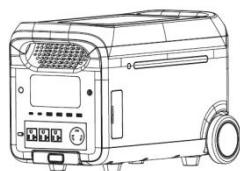
目次

1.PGJ2600PRO MAXのご紹介	3
2.付属品一覧	3
3.安全に関する注意	
3-1 警告	4
3-2 本製品の廃棄について	5
4.本製品の使用方法	
4-1 各部の名称	6
4-2 ディスプレイアイコンの説明	8
4-3 本製品の操作方法	9
4-4 AC電源からの充電方法	12
4-5 ソーラーパネルからの充電方法	13
4-6 シガーソケットからの充電方法	13
4-7 バッテリーパック(オプション)の使用方法	14
4-8 無停電電源(UPS)機能について	16
4-9 持運び方法	16
4-10 専用アプリケーションの使用方法	17
5.よくあるご質問	18
6.仕様一覧	19
7.エラーコードと対処方法	20
8.メンテナンスと保管	22
9.免責事項	22
10.本製品の保証について	23

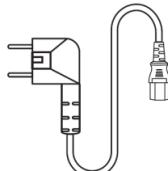
1.PGJ2600PRO MAXの特長

- 優れた耐久性と可搬性[¹][²]「PGJ2600PRO MAX」は、サイクル寿命約4,000回のLiFePO4バッテリーを搭載したポータブル蓄電池です。従来の固定設置型蓄電池とは異なり、ホイール付きで持ち運びが容易な設計を採用。必要な場所に移動して使用できます。設置工事は不要で、電力会社のコンセントに接続するだけで、誰でも簡単に使用可能です。
- 高出力と急速充電[¹][²]定格出力2,500W（瞬間最大出力5,000W）で、無停電電源（UPS）機能を搭載。内蔵のAC1,500W急速充電アダプターにより、約1.7時間でフル充電が可能です。ソーラーパネルからの最大800W充電（ACとの同時充電で最大2,300W）にも対応しています。
- 先進的な制御機能[¹][²]BluetoothおよびWi-Fiによる遠隔操作機能と、50/60Hzの周波数自動切替機能を搭載。使いやすさと柔軟性を追求しました。
- 環境に配慮した電力供給[¹][²]自然エネルギーと電力会社の電力を効率的に蓄電し、電化製品への安定した給電を実現。環境に優しい設計で、エネルギーの無駄を最小限に抑えます。
- 幅広い用途に対応[¹][²]搭載されたUPS機能は、災害時や離島、電力供給が不安定な地域、ピークシフトによる電力不足時など、さまざまなシーンで活躍します。
- 拡張性[¹][²]オプションの拡張バッテリー（2,560Wh）を最大6個接続可能。合計17.92kWhの大容量電力供給に対応し、長時間の使用をサポートします。

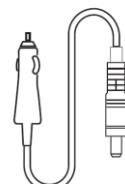
2.付属品明細



PGJ2600PRO MAX本体



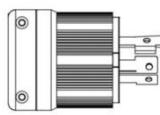
ACからの充電ケーブル



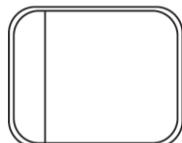
シガーソケットからの充電ケーブル



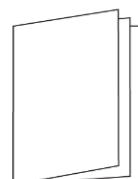
ソーラーパネルからの充電ケーブル×2



NEMAプラグ



持ち運び用手袋×2



ユーザーズマニュアル

3.本製品の安全使用に関する注意事項

3-1 警告

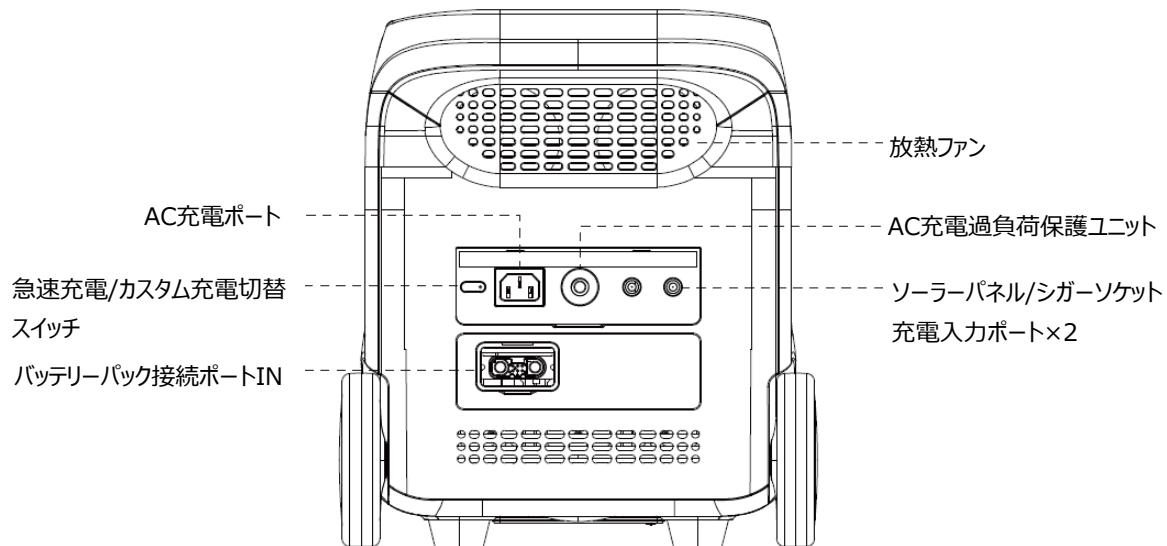
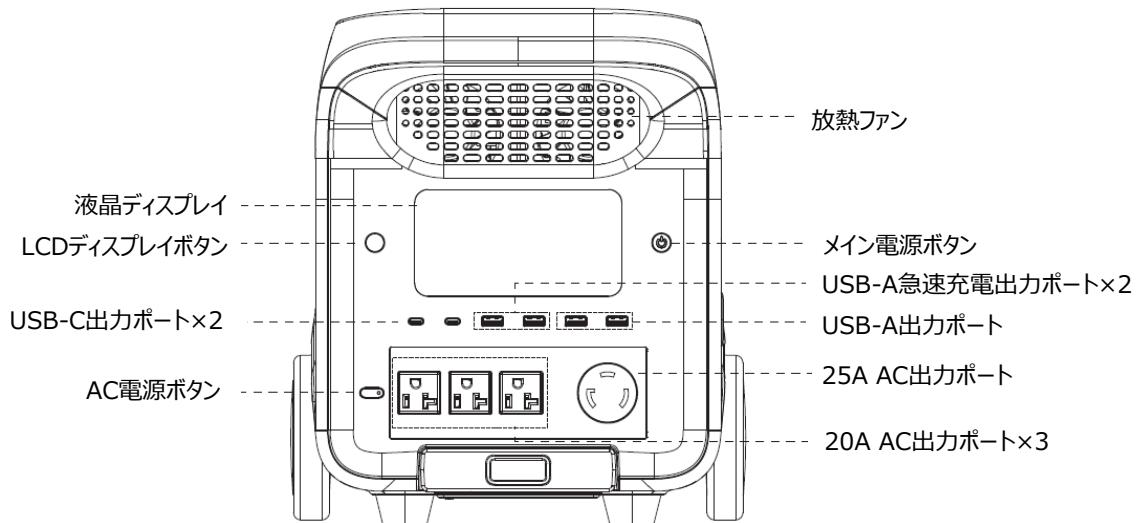
1. 本製品を火源、加熱炉、その他の熱源に近づけないでください。
2. 本製品を水やその他の液体で濡らさないでください。また、雨天や湿気の多い場所での使用は避けてください。
3. 強力な静電気や磁場が発生する場所では本製品を使用しないでください。
4. 本製品を分解したり、尖った物を差し込んだりしないでください。
5. 導線や金属物で本製品を短絡させないでください。
6. 本製品の上に乗ったり、座ったり、登ったりしないでください。
7. 純正品以外の部品やアクセサリーを使用しないでください。部品やアクセサリーの購入は、公式サイトまたは公式ショップでご確認ください。
8. 本製品を使用する際は、ユーザーズマニュアルに記載された使用温度範囲を遵守してください。高温ではバッテリー発火の危険があり、低温では製品性能が低下し、正常に動作しない場合があります。
9. 拡張パック以外の重い物を本製品の上に置かないでください。拡張パックの積み重ね方法は、構造力学およびテストに基づいて決定されています。詳細はユーザーズマニュアル15ページを参照してください。
10. 本製品使用中にファンの動作を無理に止めないでください。また、風通しの悪い場所や埃の多い場所での使用は避けてください。
11. 本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。強い衝撃を受けた場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。持ち運びの際は、振動や衝撃を防ぐため、しっかりと固定してください。
12. 本製品が浸水した場合は、発火物を周囲から取り除き、人から遠ざけた安全な場所に置いて乾燥させてください。完全に乾くまで近づかないでください。乾燥後は使用せず、ユーザーズマニュアル5ページの「本製品の廃棄について」に従って適切に廃棄してください。
13. 本製品を設置する際は、慎重に置いてください。転倒により重大な破損が生じた場合は、すぐに電源を切り、発火物を周囲から取り除いて安全な場所に置いてください。その後、各自治体の廃棄ルールに従って廃棄してください。
14. 本製品は、子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
15. 本製品は、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
16. 海や水路など水気の多い環境では、防湿袋を使用して本製品が濡れないようにしてください。製品内部に水が入った場合は、使用したり電源を入れたりせず、感電防止策を講じた上で安全な場所に置き、すぐに販売店にご連絡ください。
17. 本製品は、CPAP装置（持続陽圧呼吸療法装置）やECMO（体外膜型人工肺）など、生命に関わる医療機器の電源としては使用できません。
18. 薬、ワクチン、その他の重要な物品を保管する冷蔵庫の電源として使用する場合、電力供給が中断しないよう、専用アプレでAC出力を「常時ON」に設定することをおすすめします。また、電力消費状況にもご注意ください。
19. 本製品の作動中に他の物を上に置かないでください。

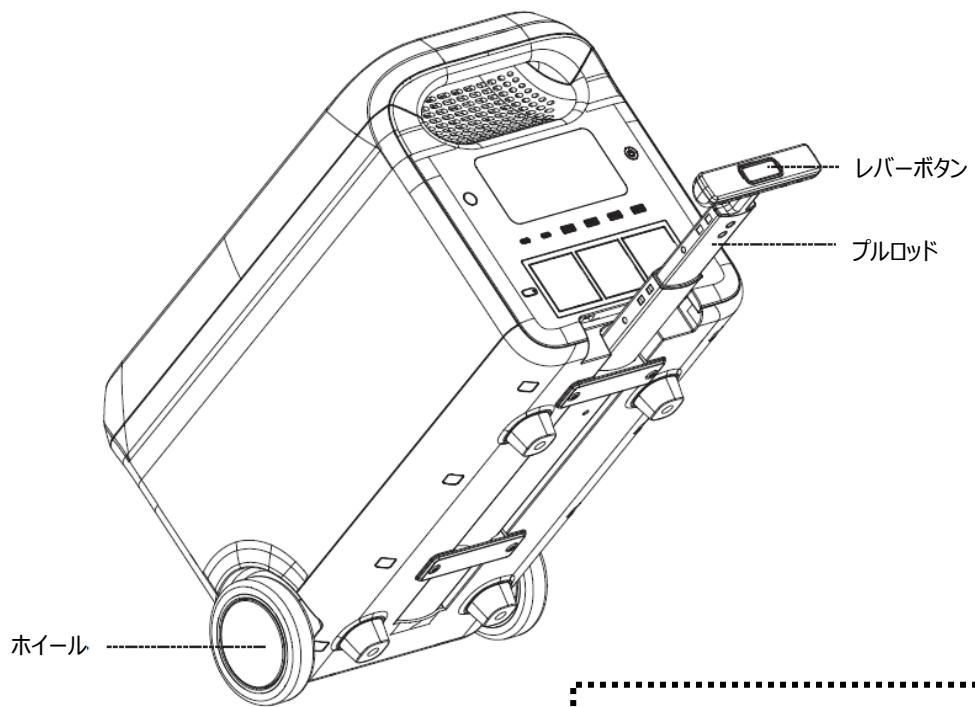
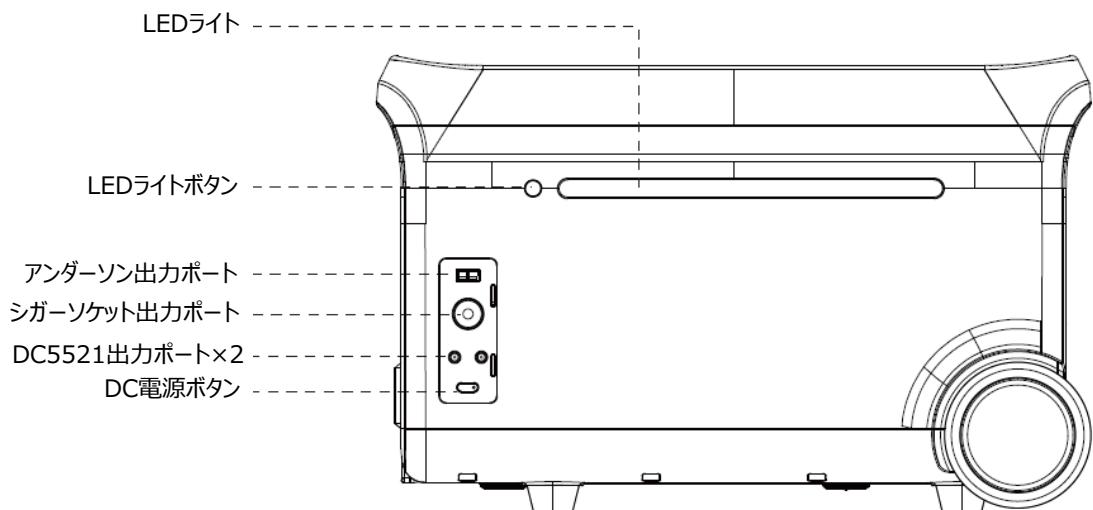
3-2 本製品の廃棄に関する注意事項

1. 本製品を廃棄する際は、可能な限りバッテリーを完全に放電し、指定されたバッテリー回収ボックスに廃棄してください。本製品にはバッテリーが内蔵されています。
2. バッテリーは危険物に該当するため、一般ごみと一緒に廃棄しないでください。廃棄方法については、お住まいの自治体の指示に従ってください。
3. 故障などでバッテリーを完全に放電できない場合でも、直接リサイクルボックスに廃棄しないでください。専門のバッテリー回収業者に連絡し、適切な処理を依頼してください。
4. 過放電によりバッテリーが起動できない場合も、上記の方法で適切に廃棄してください。

4. 本製品の使用方法

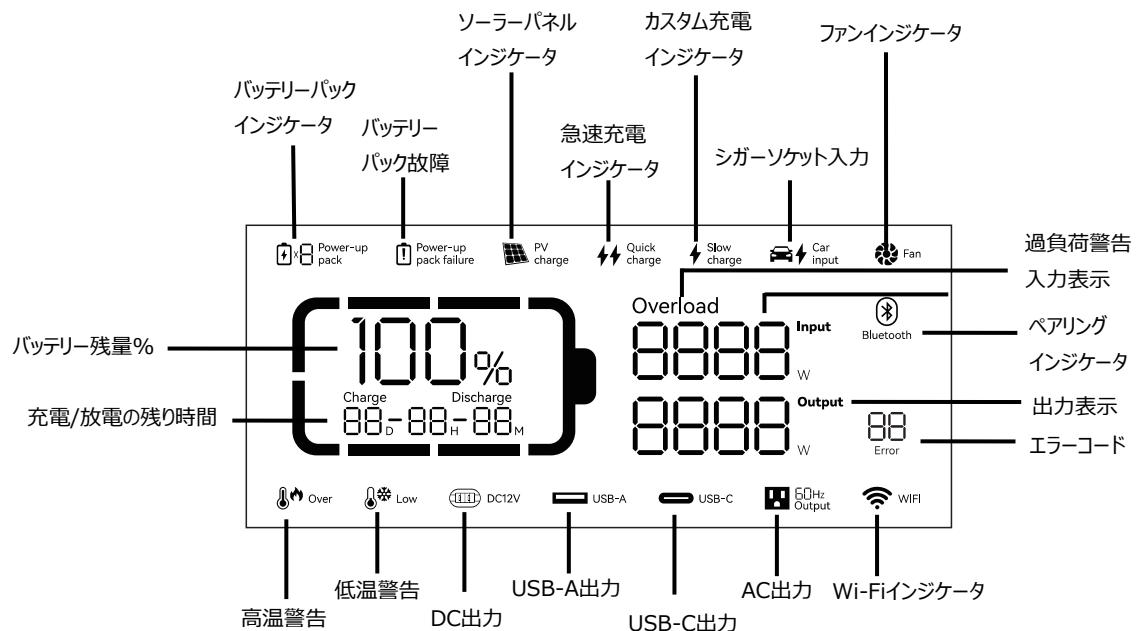
4-1 各部の名称





- レバー ボタンを押し、レバーを適切な位置まで引き出し、レバーを引いて本製品を少し傾けると、簡単に移動できます(両手で操作することをお勧めします)。
- 本製品を持ち上げるためにプルロッドを使用しないでください。車輪が常に地面に触れている状態でプルロッドを使用して移動してください。

4-2 ディスプレイアイコンについて

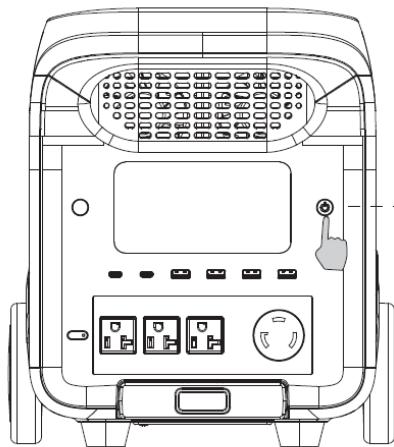


インジケータの表示について

- バッテリー残量インジケータは、充電中、SOCバッテリー残量インジケータが点滅します。
- Wi-Fiインジケータは、Wi-Fiがリセットされると、Wi-Fiアイコンが3秒間点滅します。接続されると点灯し、接続が切断されると消えます。
- ペアリングインジケータは、Bluetoothでペアリングされると、Bluetoothアイコンが点灯します。接続が切断されると消えます。

※エラーコードについては20~21ページを参照してください。

4-3 本製品の使用方法



電源ON: メイン電源ボタンを押す

電源OFF: メイン電源ボタンを長押し

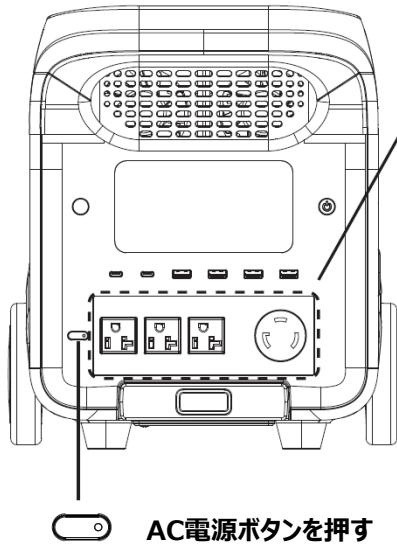
ON/OFF ボタンを長押しすると、本製品の電源がオフになります。電源オフ時、障害情報がリセットされます。

電源および操作に関するご案内

- メイン電源ボタンの操作は、メイン電源ボタンを短く押すと、全体の電源がONになります。電源ON時に、LCDディスプレイ画面とメイン電源ボタンが点灯します。
- LCDディスプレイの自動消灯は、本製品が5分間操作されない場合、LCDディスプレイが自動的に消灯します。
- LCDディスプレイの点灯条件は、AC充電ポート、シガーソケット/ソーラーパネル充電ポートに接続コードを差し込んだり抜いたりする場合、またはボタンが操作された場合、LCDディスプレイが自動的に点灯します。LCDディスプレイをON/OFFにするには、LCDディスプレイボタンを短く押してください。
- 電源のOFF方法は、製品の電源をOFFにするには、メイン電源ボタンを長押ししてください。
- スタンバイおよび低電力モードは、通常モード（電力が5%以上）では、スタンバイ時間が2時間（標準値）です。AC出力スイッチがONでない場合、2時間充電または放電がないと自動的に停止します（スタンバイ時間は専用アプリで設定可能）。電力が5%以下になると強制的に低電力モードに移行し、充電または放電がない場合、自動的にシャットダウンします。
- 自動シャットダウン機能の操作は、通常モードでLEDライトボタンを長押しすると、自動シャットダウン機能が解除され、LCD画面のバッテリーアイコンが点滅します。再度長押しすると機能が回復し、アイコンが点滅しなくなります。

※自動シャットダウン機能は、電力不足からバッテリーを保護するためのものです。この機能を解除すると、バッテリー寿命が短くなる可能性があるため、ご注意ください。

AC出力の使用方法

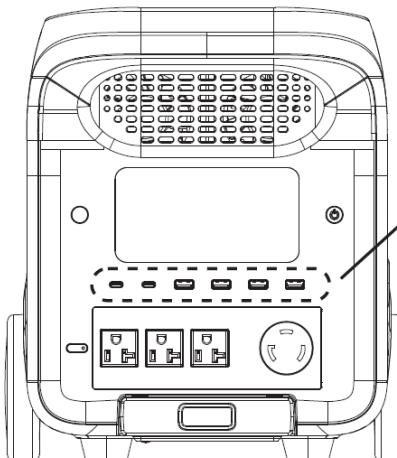


AC出力を使用する

- メイン電源がONの状態で、AC電源ボタンを押すと、給電可能な状態になります。もう一度AC電源ボタンを押すと、出力が停止します。
- AC出力ポートのスタンバイ時間は、標準で1時間です。負荷がかからない状態で1時間経過すると、AC出力は自動的にOFFになります。
- 通常モードでLEDライトボタンを長押しすると、AC電源の自動シャットダウン機能が解除され、LCD画面上のバッテリーアイコンが点滅します。再度長押しすると、自動シャットダウン機能が復帰し、バッテリーアイコンの点滅が停止します。
- LEDライトボタンを長押しすると、AC自動シャットダウン機能が解除され、10W未満のAC出力が継続します。
- バッテリー残量の消耗を防ぐため、AC出力を使用しない場合は、AC電源をOFFにしてください。

AC充電が行われていない場合、AC電源ボタンを2秒間長押しすると、AC出力周波数を50Hzまたは60Hzに切り替えられます。切り替えが完了すると、AC出力アイコンが3回点滅します。

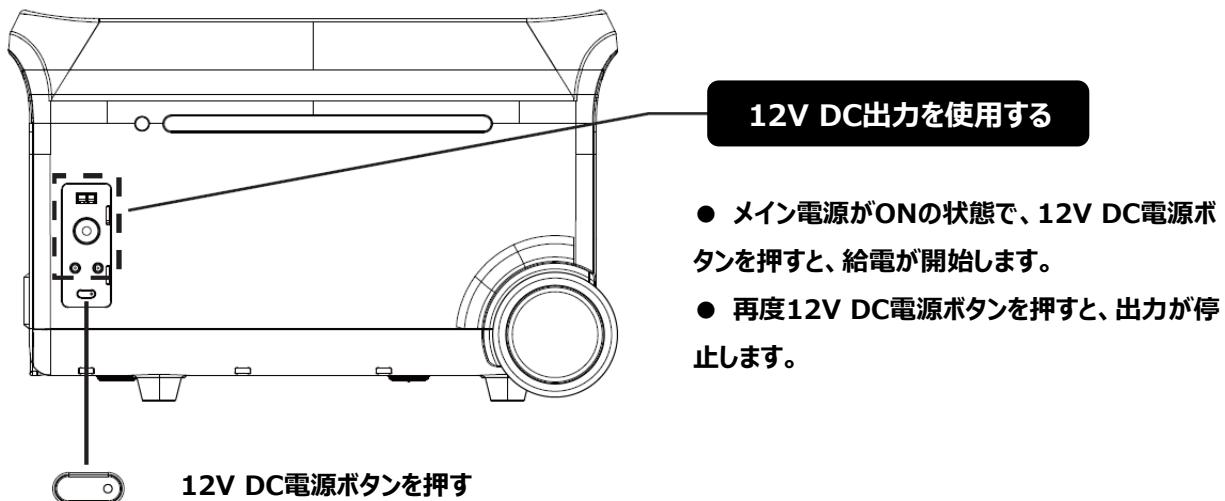
USB出力の使用方法



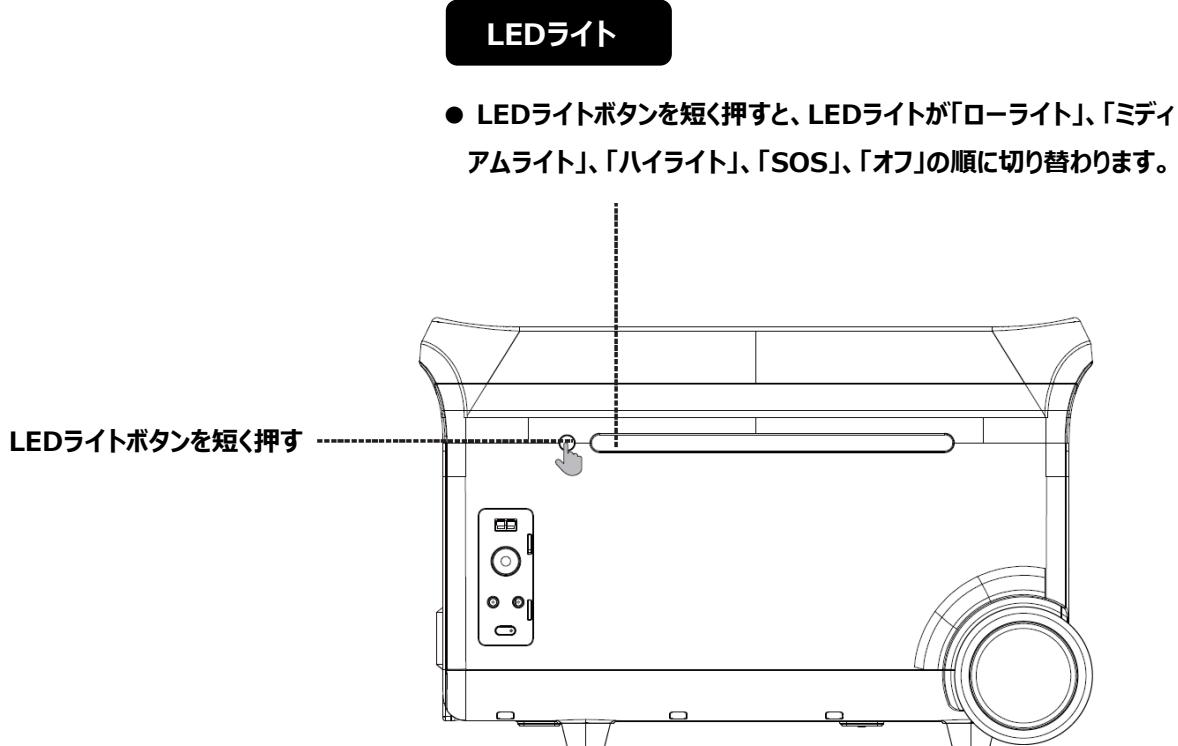
USB出力を使用する

- メイン電源をONにすると、USB出力は自動的にONになります。

12V DC出力の使用方法



LEDライトの使用方法



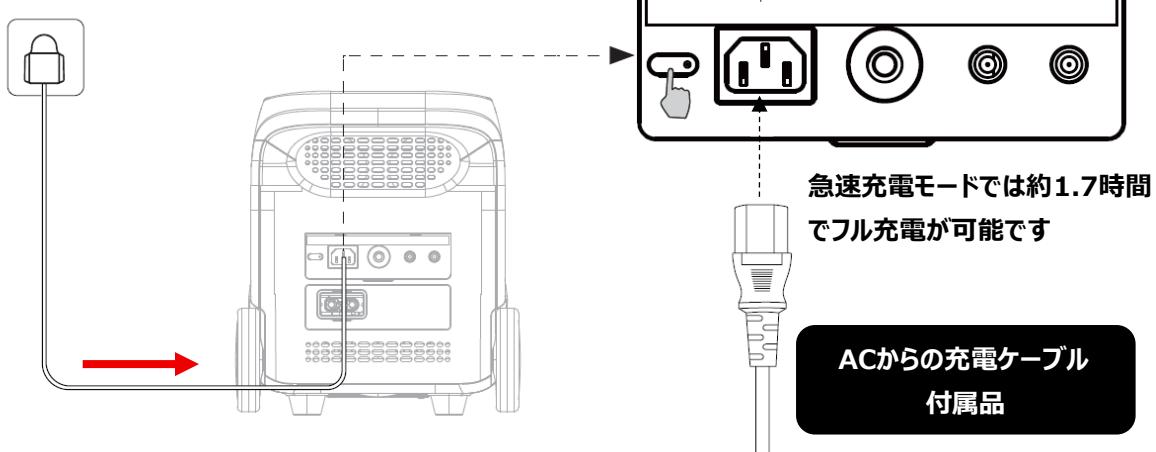
4-4 ACからの充電方法

本製品のAC充電には、急速充電技術が採用されています。

急速充電/カスタム充電切り替えスイッチで、入力電力の大きさを調整できます。メイン電源をONにすると、初期設定ではカスタム充電モードが選択されています。急速充電モードに切り替えるには、切り替えスイッチボタンを押してください。また、専用アプリを使用して、急速充電モードとカスタム充電モードを切り替えることもできます。

AC入力電流が20A以上など、異常な状態が継続した場合、AC充電ポートの保護機能が作動します。保護機能が作動すると、充電過負荷ユニットのボタンが自動的に飛び出します。本製品に故障などの問題がないことを確認後、充電過負荷ユニットのボタンを押し込むことで、通常の充電を再開できます。

壁コンセント



本製品は、専用アプリを通じて急速充電またはカスタム充電の入力電力範囲を設定できます。

急速充電では最大1500Wで充電でき、カスタム充電では約300Wで8.5時間で満充電が可能です。

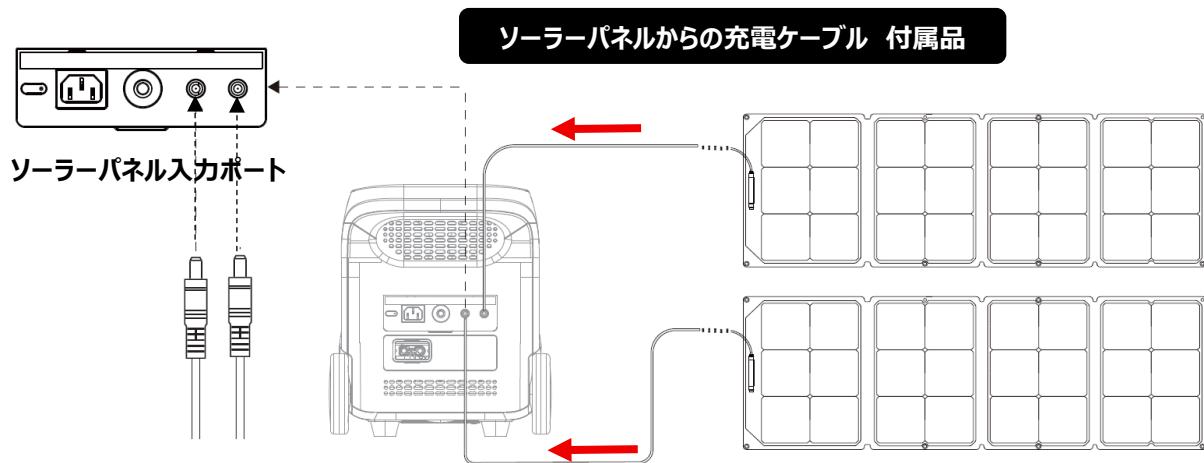
※ 満充電に近づくと、充電速度が低下します。

AC充電時には、付属の「AC充電ケーブル」を使用してください。

ケーブルのプラグを、15A以上の電流に対応した壁コンセントに直接接続してください。

なお、付属の充電ケーブル以外を使用や、誤った操作によって生じた損害については、一切の責任を負いません。

4-5 ソーラーパネルからの充電方法



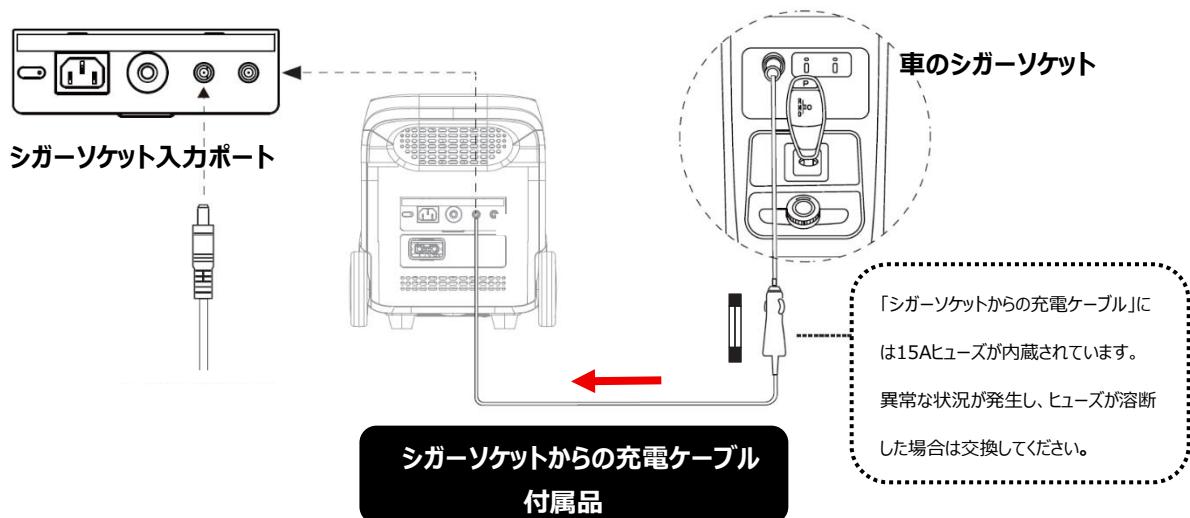
上図のようにソーラーパネルを直列接続することで、本製品を充電できます（2系列のパネルを接続可能です）。

ソーラーパネルを使用して本製品を充電する場合は、上図の接続例に従って接続してください。

本製品の破損を防ぐため、ソーラーパネルを接続する前に、パネルの出力電圧が製品の仕様範囲内であることを確認してください。

※ ソーラーパネル入力ポートは2口あり、1口の入力範囲は13~45V、12A、最大400Wで、合計最大800Wです。

4-6 シガーソケットからの充電方法



車のシガーソケットを使用して本製品を充電できます。

充電時には、付属の「シガーソケット充電ケーブル」を使用してください。

車のバッテリーの電圧不足により正常に充電できない場合があるため、エンジンを始動してからシガーソケットで充電を行ってください。また、充電ケーブルがシガーソケットにしっかりと接続されていることを確認してください。

なお、付属の充電ケーブル以外を使用や岡村様の復帰後の、誤った操作によって生じた損害については、一切の責任を負いません。

4-7 バッテリーパック(オプション)の使用方法

本製品は、最大6台のバッテリーパック（オプション）を同時に接続することで、バッテリー容量を増やすことができます。

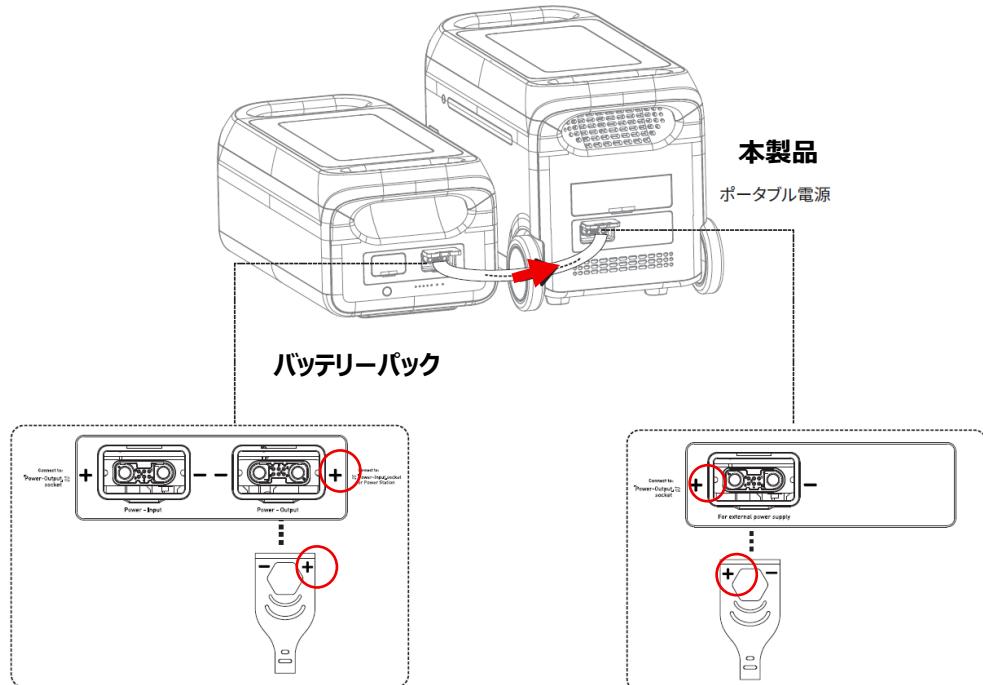
※ 接続方法の詳細は、バッテリーパックのユーザーマニュアルをご参照ください。

接続時の注意事項

1. 本製品をバッテリーパックに接続する前に、本製品とバッテリーパックの両方の電源がOFFになっていることを確認してください。
2. 接続後、本製品およびバッテリーパックの液晶パネルにバッテリーパックインジケーターが表示されていることを確認してください。
3. 充電または放電中にバッテリーパックを接続したり、移動したりしないでください。接続や移動を行う場合は、事前に本製品の電源をOFFにしてください。
4. 手や物でバッテリーパックの金属端子ポートに触れないでください。異物が付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。

1つの本製品と1つのバッテリーパックの接続手順

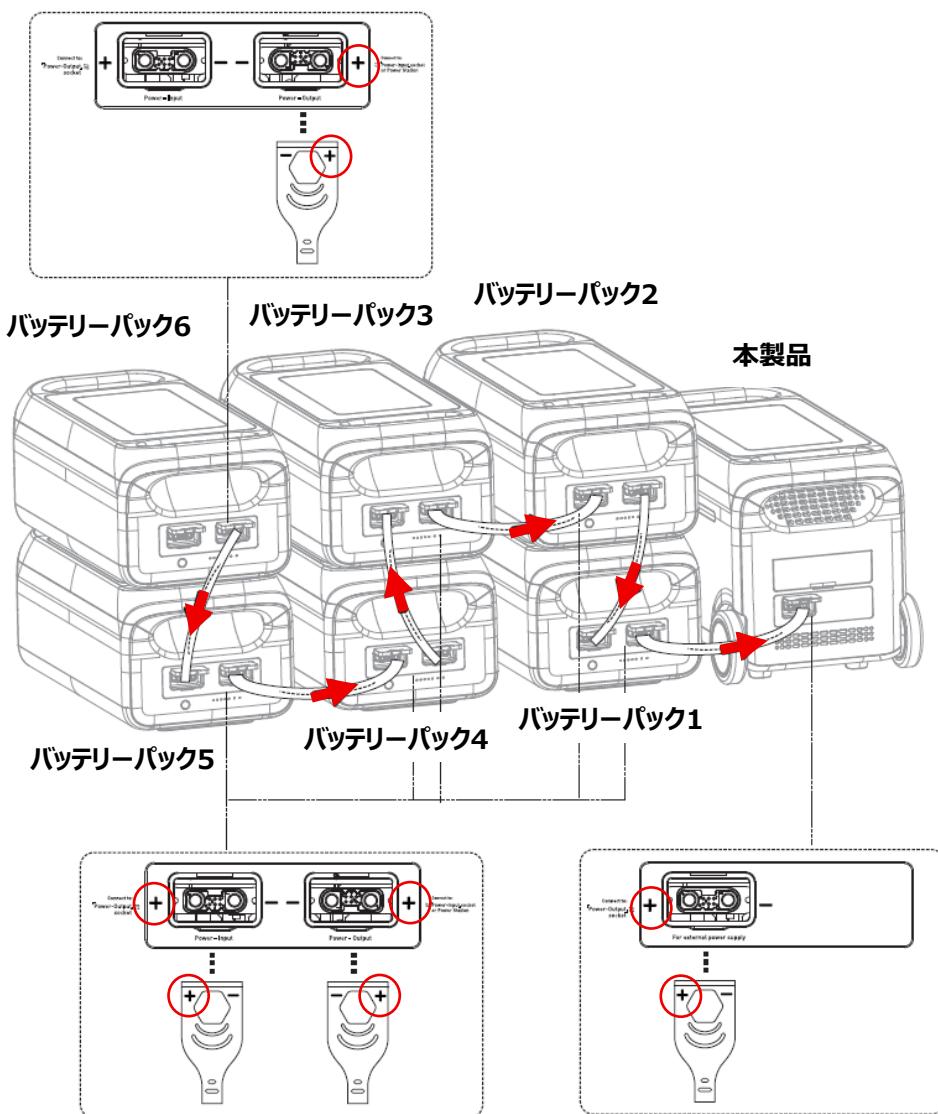
1. 本製品とバッテリーパックの電源をOFFにします。
2. 本製品の「バッテリーパック接続ポートIN」とバッテリーパックの「Power Output」を接続ケーブルで接続します。
3. 接続が完了したら、本製品のメイン電源ボタンを押して、本製品とバッテリーパックを起動します。【SEP】本製品の液晶パネルに、接続されているバッテリーパックの数と現在の残量が表示されます。
4. 充電または放電を行う場合は、本製品の対応するポートに接続してください（ユーザーマニュアルの9～13ページを参照）。



注) バッテリーパックのポートと接続ケーブルのプラグには「+/-」のマークが記載されています。接続ミスを防ぐため、必ずマークを確認してください。

1つの本製品と複数のバッテリーパックの接続手順

1. 本製品とバッテリーパックの電源をOFFにします。
2. 本製品の「バッテリーパック接続ポートIN」とバッテリーパック1の「Power Output」を接続ケーブルで接続します。
3. バッテリーパック1の「Power Input」をバッテリーパック2の「Power Output」に接続し、バッテリーパック2の「Power Input」をバッテリーパック3の「Power Output」に接続します。この要領で、最大6台のバッテリーパックを直列に接続できます
※ 拡張バッテリーパック6の「Power Input」には何も接続しないでください。故障の原因となります。
4. 接続が完了したら、本製品のメイン電源ボタンを押して、本製品とバッテリーパックを起動します。※本製品の液晶パネルに、接続されているバッテリーパックの数と現在の残量が表示されます。
5. 充電または放電を行う場合は、本製品の対応するポートに接続してください（ユーザーマニュアルの9～13ページを参照）



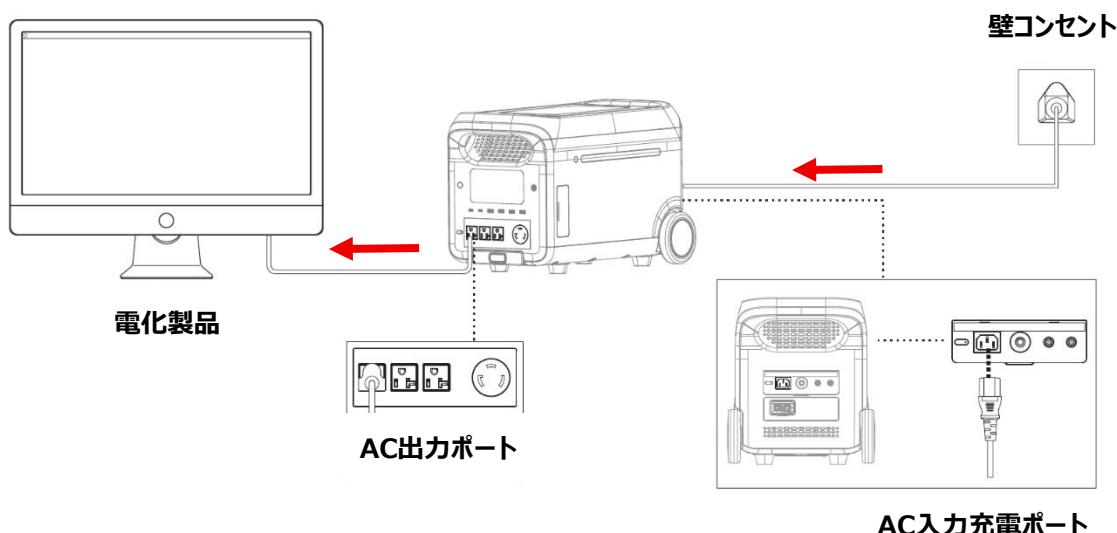
※注) バッテリーパックのポートと接続ケーブルのプラグには「+/-」のマークが記載されています。接続ミスを防ぐため、必ずマークを確認してください。

4-8 無停電電源機能(UPS機能)について

本製品はUPS（無停電電源装置）機能を搭載しています。付属の「AC充電ケーブル」を使用して、壁コンセントと本製品のAC入力ポートを接続することで、電化製品を使用できます。この場合、バイパスモードで動作し、電力はバッテリーではなく壁コンセントから供給されます。

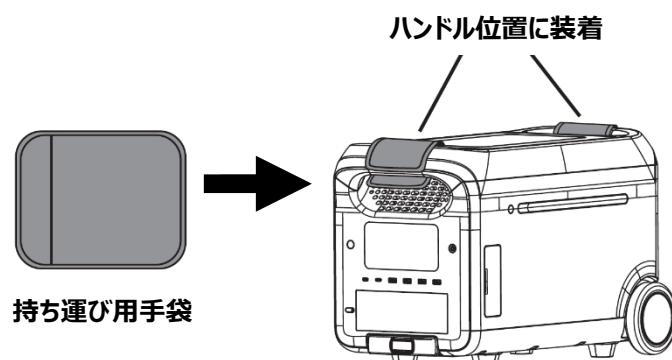
壁コンセントからの電力供給が停止した場合、14ms以内に本製品のバッテリーから電力供給を行うUPSモードに自動的に切り替わります。ただし、本機能は0msでの切り替えには対応していないため、データサーバーやワークステーションなど、完全なUPS機能を必要とする機器には使用しないでください。どうしても使用する場合は、事前に十分なテストを行って動作を確認してください。

複数の電化製品を同時に接続している場合、UPS機能による壁コンセントからバッテリーへの切り替え時に、過負荷保護機能が作動する可能性があります。そのため、UPS機能を主目的とする場合は、電化製品を1台のみ接続することを推奨します。誤った使用方法により、電化製品が正常に動作しなかったり、データが消失したりした場合、一切の責任を負いません。



4-9 持ち運び方法について

前後のハンドルに付属の「持ち運び用手袋」を1枚づつ巻いて滑りを防止し、持ち運びしてください。



4-10 専用アプリの使用方法

専用アプリを使用して、本製品の制御や関連情報を確認できます。

アプリ「Smart Life」は、「Google Playストア」または「Apple App Store」で検索してダウンロードしてください。

※ 右のQRコードをスキャンして、アプリをダウンロードおよびインストールしてください。



アプリ操作ガイド

① デバイスとの接続

アプリのメイン画面で「デバイスを追加」を選択。

② Bluetooth の有効化

指示に従い「付近のデバイスへのアクセスを許可」、「Bluetoothを有効にする」を設定してください。

これにより、Wi-Fiデバイスの追加が簡単に行えます。

③ デバイスをWi-Fiに接続

アプリのメイン画面に自動的に追加可能なデバイスが表示されます。本製品を選択し、Wi-Fiのパスワードを入力して接続してください。



※Wi-Fi接続が完了した後は、Wi-Fiペアリングを解除しない限り、Bluetoothを有効化にするだけでアプリを通じて本製品を制御できます。Wi-Fiへ再接続は不要です。

※他のユーザーが既にペアリングしている場合は、まずWi-Fiのペアリングを解除してください。

下図のように2つのボタンを同時に押してください。Wi-Fiアイコンが点滅すると、ペアリングの解除が成功したことを示します。



④ デバイス情報を確認する

ペアリングに成功したら、本製品がメイン画面に表示されます。画面で本製品をクリックして動作画面に入ります。

⑤ 動作画面

画面の表示について



「入力」は総入力電力を表します

・ソーラーパネル使用時の電力を表示します。

④ソーラー発電電力

⑤ソーラー能量

⑥削減されたCO₂排出量

⑦車のシガーソケットから充電している時の電力です。

⑧接続しているバッテリーパック (オプション)の台数です。



「出力」は総出力電力を表します



各種設定画面について



① 出力&入力制限

初期値は0%～100%です。

下図のように12%～87%に設定するとこの範囲内でなければ正常な入出力が行われません。



② AC 充電電力制限

AC充電電力が設定値を超えないようにする機能です。初期値は100%です。

例)制限範囲を79%に設定するとAC充電の最大電力は79%に設定されます。

③ シガーソケット充電の電流制限

自動車の種類によってシガーソケットからの充電電流を調整できます。

初期値は8Aです。

④ インバーター出力周波数選択

出力周波数を50Hzまたは60Hzに切替えることができます。

⑤ ボタン音声

OFFにするとサイレントモードになります。

⑥ 工場出荷状態に戻す

「確認」をクリックすると、工場出荷状態に戻ります。

⑦ 急速充電切替スイッチ

ACコンセントから本製品に充電する際に、「カスタムモード」と「急速充電モード」を切替えるスイッチです。

初期状態はOFFの状態です。

ONにすると「急速充電モード」に切替わります





⑧ デバイス待機時間

AC出力スイッチがOFFの状態で、充電や出力が行われていない場合に本製品をシャットダウンするまでの時間です。

初期値は2時間です。

⑨ インバーター待機時間

AC出力スイッチがONの状態で、AC出力が無くて設定時間に達した時、本製品が自動的にシャットダウンするまでの時間です。

初期値は1時間です。

⑩ ディスプレイ待機時間

ディスプレイのタッチ操作が完了した後、ディスプレイが自動的にOFFになるまでの時間です。初期値は5分です。

⑪ デバイス仕様

本製品の使用情報が確認できます。

⑫ 温度の単位

バッテリー温度の単位を「℃(摂氏)」または「°F(華氏)」に変更できます。

⑬ その他

ファームウェアのアップデートが必要な時、弊社から案内を送らせて頂きます。

記載された手順に従って操作を行うことでアップデートが完了します。

5. よくあるご質問

1. 本製品で使用されているバッテリーの種類を教えて下さい。

本製品には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリー(LiFePO4)が使用されています。

2. 本製品のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。

本製品のAC出力ポートの定格出力は2500W、最大出力は5000Wであるため、ほとんどの家庭用電化製品への電力供給に対応しています。使用前に電化製品の消費電力の大きさを確認し、すべての接続機器の消費電力の合計が定格電量以下であるようにご使用ください。

3. 接続している電化製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。

電化製品を使用中、本製品のディスプレイには電力供給可能な時間が表示されます。消費電力が大きく変動しない電化製品であれば、この表示時間を参考にして、残りの使用時間を確認することができます。

4. 充電できているかどうか判断する方法を教えてください。

充電状態の場合、ディスプレイ上に充電完了に必要な時間が表示され、SOCバッテリー残量インジケータが点滅しています。また入力電力も表示されていますので充電中であることを確認できます。

5. 本製品の清掃方法を教えてください。

乾いた柔らかい布などで拭き掃除を行ってください。

6. 本製品の保管方法を教えてください。

本製品を保管する際はメイン電源がOFFになっていることを確認したうえで、乾燥した風通しのよい場所で保管してください（高温多湿な場所で保管しないようにしてください）。また、長期間本製品を使用しない場合は製品寿命の低下を防ぐために、3ヶ月ごとに充電と放電を行ってください。

※0%まで放電してから、100%まで充電し、その後48%～52%まで放電し保管することをお勧めします。

7. 本製品を飛行機に乗せることはできますか？

飛行機に乗せることはできません。

6. 仕様一覧

基本スペック

重量	約34kg
サイズ	536×303×343mm
バッテリー容量	2560Wh 51.2V 50Ah
Wi-Fi	対応

出力スペック

AC出力×4 (インバーターモード)	純正弦波 定格2500W (最大5000W) 90-110V 50/60Hz 最大20A 2000W×3 90-110V 50/60Hz 最大25A 2500W×1
AC出力 (バイパスモード)	90-110V 50/60Hz 15A 1500W×1
USB-A1/A2	5V/3A 9V/2A 12V/1.5A 最大18W
USB-A3/A4	5V/2.4A 最大12W
USB-C1/C2	5/9/12/15V 3A 20V/5A 最大100W
アンダーソン出力	12.6V/30A 最大378W
シガーソケット出力	12.6V/10A 最大126W
DC5521出力×2	12.6V/3A

※シガーソケットとDC5521は出力を共有しているため、合計出力は最大126Wとなります。

※インバーターモードではAC出力電力は壁コンセントではなくバッテリーから供給されます。

※バイパスモードではAC出力電力はバッテリーではなく壁コンセントから供給されます。

入力スペック

AC入力	最大1500W 15A
AC入力電圧	90-110V 50/60Hz
ソーラーパネル入力×2	最大800W 13-45V/12A
シガーソケット入力	12V/24V対応 既定値は8A

入力充電

AC充電電力	最大1500W
ソーラーパネル/シガーソケット充電電力	最大800W
AC+ソーラーパネル充電電力	最大2300W

バッテリースペック ※試験条件は95%DoD 0.5C充電&1.0C放電 温度 +25±3℃

バッテリータイプ	リン酸鉄リチウムイオン(LiFePO4)
サイクル寿命	4000回
保護機能	過熱保護 低温保護 低電圧保護 過電圧保護 過負荷保護 短絡保護 過電流保護

温度範囲 ※充電/出力は実際のバッテリーの温度によります。

推奨使用温度範囲	20~30℃
使用温度範囲	-20~45℃
充電温度範囲	0~45℃
保管温度範囲	-20~45℃ (20~30℃推奨)

バッテリーパック(オプション別売り)

入力/出力	40-58.8V 50A充電(最大) 70A放電(最大)
容量	2560Wh 最大6台のバッテリーパックと接続可能

7. エラーコードと対処方法

異常表示	異常タイプ	対応方法
 Error	エラーコード点灯	バッテリー故障 電源を再起動しても回復しない場合は、アフターサポートまでお問い合わせください。
 Error	エラーコード点灯	バッテリーセルの圧力差が大きすぎます 自動的にOFFになって、再起動すると自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	BMS電圧故障
 Over  Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	バッテリー高温保護 自動的にOFFになって、温度が正常な値まで上がる/下がると再起動できます。
 Low  Error	低温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	バッテリー低温保護
 Error	エラーコード点灯	過電流/短絡障害 自動的にOFFになって、再起動すると自動で復旧します。
 Over  Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	BMSボードの過熱障害 自動的にOFFになって、しばらくしてから再起動すると自動で再起動します。
 Error	エラーコード点灯	プリチャージ異常 自動的にOFFになって、再起動すると自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	バッテリー総電圧低下 自動的にOFFになりますので充電してください。 何度も充電が失敗する場合、または充電できない場合は、アフターサポートまでお問い合わせください。
 Error	エラーコード点灯	バッテリーパック接続異常 接続ケーブルをチェックしてください。 複数回再起動しても問題が解決しない場合は、アフターサポートまでお問い合わせください。 本製品の機能には影響を与えません。
 Error	エラーコード点灯	INVバッテリーボート電圧異常 故障が解消された後、自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	ACコンセント電圧/周波数異常 ACコンセント電圧/周波が復旧すると故障が解消されます。
 Error	エラーコード点灯	INV BUS電圧異常 故障が解消された後、自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	インバータ出力過負荷 故障が解消された後、自動で復旧します。
Overload  Error	過負荷警告アイコン点灯 エラーコード点灯	インバータ出力過負荷 過負荷の電化製品を外すことで自動で復旧します。
Overload  Error	過負荷警告アイコン点灯 エラーコード点灯	充電過負荷 故障が解消された後、自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	ハードウェア過電流ブレーキ保護 故障が解消された後、自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	インバータ入力短絡 再起動すると自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	インバータ出力短絡
 Over  Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	MOS高温保護 温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。

※本製品の使用中にエラーコードが表示された場合、再起動を行ってください。再起動後も依然として警告アイコンが表示されている場合は、すぐに使用を中止してください(充放電を行わないでください)。

異常表示		異常タイプ	対応方法
 Error	エラーコード点灯	ファンの詰まり	電源を再起動しても回復しない場合はアフターサポートまでお問い合わせください。
 Error	エラーコード点灯	出力起動故障	故障が解消された後、自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	充電起動故障	
 Low	 Error	低温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	MOS低温保護 電源を再起動しても回復しない場合はアフターサポートまでお問い合わせください。
 Error	エラーコード点灯	アンダーソンハードウェア 過電流保護	アンダーソンの充電ポートを外す。アンダーソンを再接続して電源を入れ、操作を再開します。
 Error	エラーコード点灯	アンダーソンソフトウェア 過電流保護	出力が停止し、故障が解消したら手動で復旧できます。
 Error	エラーコード点灯	DC入力ハードウェア 過電流保護	DC充電コネクタを取り外します。DCを再接続して電源を入れ、操作を再開します。
 Error	エラーコード点灯	DC1入力ソフトウェア 過電流保護	DC1充電が停止し、故障が解消したら自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	DC2入力ソフトウェア 過電流保護	DC2充電が停止し、故障が解消したら自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	シガーソケット出力/DC5521 出力過電流保護	出力が停止し、故障が解消したら手動で復旧できます。
 Error	エラーコード点灯	ソーラー出力過電圧保護	ソーラー充電機能が動作しないで、故障が解消されると自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	DC1入力過電圧保護	DC1充電機能が動作しないで、故障が解消されると自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	DC2入力過電圧保護	DC2充電機能が動作しないで、故障が解消されると自動で復旧します。
 Over	 Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	アンダーソン高温保護 出力が停止し、故障が解消したら手動で復旧できます。
 Over	 Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	DC1入力過熱保護 DC1が動作しないで、故障が解消されると自動で復旧します。
 Over	 Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	DC2入力過熱保護 DC2が動作しないで、故障が解消されると自動で復旧します。
 Over	 Error	高温警告アイコン点灯 エラーコード点灯	シガーソケット出力高温保護 出力が停止し、故障が解消されると手動で復旧できます。
 Error	エラーコード点灯	通信異常	電源を再起動するか使用環境を変更しても回復しない場合はアフターサポートまでお問い合わせください。
 Error	エラーコード点灯	USB異常	該当ポートから電化製品を外すことで自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	Type-C異常	該当ポートから電化製品を外すことで自動で復旧します。
 Error	エラーコード点灯	バッテリー電圧が低すぎ バッテリーが損傷している	アフターサポートへお問い合わせください。

※以上の内容に従って対処しても、なお異常がある場合は販売店へお問い合わせください。

8. メンテナンスと保管

- 本製品は20~30℃の環境下で使用および保管していただくことを推奨しています。
また、水源や熱源、金属物体に近づけないようにしてください。
- 本製品を長期保管する場合は3ヶ月ごとに充電と放電を行ってください。
※0%まで放電してから、100%まで充電し、その後48%~52%まで放電して保管することをお勧めします。
- 安全面を考慮し、本製品を45℃以上、または-10℃以下の環境下で保管しないでください。
- 本製品を使用した後にバッテリー残量が1%以下まで低下している場合は60%まで充電してから保管してください。
。 バッテリー残量が著しく低下した状態で長期間保管した場合、バッテリーに修復不可能な損傷が発生し、製品寿命の低下を引き起します。
- バッテリー残量が著しく低下した状態で長期間保管した場合、本製品はディープスリープモードに移行するため、再度使用する前に充電してディープスリープモードから解除する必要があります。

9. 免責事項

- 本製品にはバッテリー管理システムが内蔵されており、過充電、過放電、過電流、短絡、高温、低温、通信異常などに対応する保護機能が備わっています。本製品の使用中に、保護機能が作動して出力が中断する場合があります。
- 特殊機器(医療機器やサーバーなど)に電源を供給する場合において、偶発的な停電などにより間接損失が発生しても当社は一切の責任を負いません。また、不正使用、分解、人為的な損害による事故などについては、全て当社とは一切関係ありません。
- 本製品使用前に必ずユーザーズマニュアルをお読みいただき、正しくご使用ください。また、お読みになった後はユーザーズマニュアルを大切に保管してください。誤った使用をした場合、お客様ご自身または他者へ重度の傷害を与える可能性があります。
また製品破損や故障または財産損失等を引き起こす場合があります。本製品を使用した時点で、ユーザーズマニュアル内のすべての条項および内容を理解したうえで同意したものとします。お客様自身の行為およびそれにより生じるすべての結果に対して、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 本製品の取説や資料の更新、バージョン変更、サービスの終了が生じる場合においても、お客様に対して通知は行いませんので、当社公式Webサイトにアクセスして最新版の製品情報をご確認ください。
※ 下記へご連絡又はQRコードをスキャンお願い致します。

お電話でのお問い合わせ :

0120-133-282

お問い合わせは総販売元の株式会社アイステーションにてお受けいたします。
平日 10:00~18:00 休業日：土日祝日・年末年始



10.本製品の保証について

株式会社オーバービューは「POWERGATE JAPAN製品」を下記の基準によって保証いたします。

■保証範囲

保証を受けることができるるのは本製品を正規代理店でご購入いただいた場合に限ります。第三者が販売した製品について、当社はいかなる責任も、製品の保証義務も負わないものとします。また保証は保証期間中に正常な使用方法の下で発生した品質または材料の欠陥に限ります。

■保証期間

保証期間は本製品のお買い上げ日より36ヶ月です。サービスや修理を依頼する際は注文番号をお伝えください。当社で保証期間内かどうかを確認致します。

■保証内容

当社は、保証期間中に本製品の品質または材料の欠陥による不具合が認められ、期間内に請求が行われた場合に交換または無償修理を致します。

交換または修理を行った製品は、「元の製品の残りの保証期間」もしくは「保証対応後から30日間」のどちらか長い方で保証致します。返品送料につきましては、ご購入時の商品到着より30日以内の場合は弊社にて負担させて頂きますが、31日以降は、恐れ入りますがお客様に往復の送料をご負担いただきます。

■保証対象者

当社の製品保証は、最初の購入者に限定されます。本製品が譲渡された場合には保証は継承されません。

■例外規定

当社の保証は、誤った使用や乱用、構造の変更、事故による破損などの場合には適用されません。

また、他のウェブサイトやオークションサイト等で入手した本製品または同型モデルについては保証対象外です。

■保証を受ける方法

保証サービスを受ける際は、購入された販売店にご連絡ください。

■修理に関して

お客様のご利用方法に起因する故障の場合は、保証期間内であれば有償にて修理対応いたします。なお、保証期間が終了した製品に関しては、修理対応はいたしかねますのでご了承ください。

